

実習(1/4)

- メモ帳で左下のHTMLを書いてHTMLファイルとして保存し、ブラウザでHTMLファイルとして閲覧できるか確認する
 - 確認事項: ブラウザのタイトルバーにタイトルが出るか? 本文は?
 - 「タイトル」や「本文です」の文面は好きに変えてかまわない
 - 内容を追加してもかまわない
- 注意: 保存時にファイル拡張子を.htmlにすること(右下図)
 - ちゃんと設定できれば、ダブルクリックでブラウザが開きます

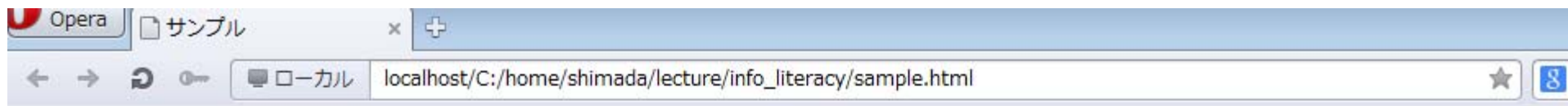
```
<html>
<head>
<title>タイトル</title>
</head>
<body>
<p>本文です</p>
</body>
</html>
```

ファイル名の後に
.htmlを追加する

ファイル名(N): notepad.html
ファイルの種類(I): テキスト文書 (*.txt)

実習(2/4)

- BlueGriffonを使い、ブラウザで見た時に以下のような形になるHTMLファイルを作成せよ
 - タイトル、見出し、段落を作ること
 - タイトルや見出しは「見出し」タグを使う形にせよ
 - 装飾は無しでかまわない



センタリングされた大きめの文字のタイトル
(飾りは適当)

● 適切なサイズの見出し(飾り付けは適当)

適切な段落

- 適切な箇条書き1
- 適切な箇条書き2

実習(4/4)

- Wikiの自分の名前(メールアドレスの@より前の表記)のページに何か編集を加えよ
 - 実習用WikiのURL: <http://shimada0.itc.nagoya-u.ac.jp/wiki2016/>
 - 講義ページの「講義資料」の項目にリンクを設置してあります
 - ユーザー名とパスワードは前の実習と同じ
- 適当な見出しや箇条書きを書いてみるのがお手軽